



広報

12月号

にのみや

第365号 発行日 平成4年(1992年)12月10日

編集 二宮町広報編集委員会
発行 二宮町総務部企画室 二宮961番地 電話71-3311

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。



華やかに大人の仲間入り
「成人式」(1月15日)



1月~3月

ハッピ姿も勇しく
「消防出初式」(二月五日)



交通安全に「金井克子さん」も
一役…(4月8日)



元気いっぱい!「子供会レクリ
エーション大会」(5月24日)



緑色の風に吹かれながら
「健康マラソン大会」(六月十四日)



4月~6月



廃食油で石けんづくり(二月二十七日)

総合計画策定のため地区懇談会を開催



写真でつづる思い出
あれこれ
平成四年



自然の恵みがいっぱい
「農林水産まつり」(11月24・25日)



最新鋭のはしご
車を配備



9月~11月



みんなで力をあわせて「体育祭」(10月4日)

今年から町内全域で行われた「町ぐるみクリー
ンキャンペーン」(7月5日)



町で最高齢の小島高さん(山西)が、八月
に百歳のお誕生日を迎えました

新しい管理棟や、中学生・
高校生によって生まれかわ
ったパンガローが、新しい
夏を演出



来年もよい年で
ありますように

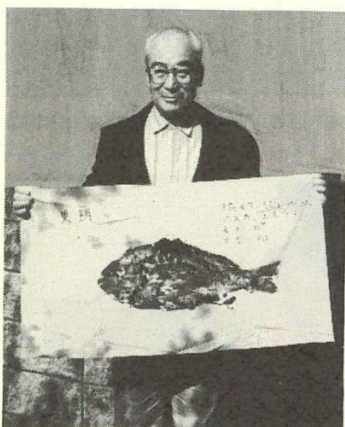
永年にわたり教育発展に貢献の 十五名・二団体を表彰

十一月七日に「二宮町教育委員会表彰」が行われました。この表彰は、永年にわたって町の教育の発展に貢献された方、あるいは文化、個人や団体でのスポーツ競技において、優秀な成績を納めた方に贈られるものです。今年には十五名の方と二つの団体が表彰されました。

表 彰

- 玉盛達雄さん (五十九歳 二宮在住)
教育委員として教育行政の向上発展に情熱を傾けられ、また教育事業に多額の寄付をされました。
○関 敏秋さん (三十六歳 百合が丘在住)
○千葉隆雄さん (五十二歳 一色在住)
○松比良一市さん (四十四歳 山西在住)
○山田明信さん (四十二歳 百合が丘在住)
以上四名のみなさんは、青少年指導員として社会教育の振興、発展に貢献されました。
○峯尾松男さん (五十一歳 二宮在住)
体育指導員として社会教育の振興、発展に貢献されました。
○伊藤洋子さん (四十七歳 大磯町在住)
○西山洋子さん (四十一歳 二宮在住)
○山崎省吾さん (四十四歳 平塚市在住)
○及川好子さん (四十三歳 小田原市在住)
以上四名のみなさんは、小学校教員として永年にわたり学校教育に貢献されています。
○小森幸美さん (九歳 中里在住)
神奈川県環境部で募集した「アース・イヤーかながわ」地球の詩で、大賞を受賞しました。
○松本ゆき恵さん (十五歳 山西在住)
水泳の技術向上に努力精進し、神奈川県および関東中学校水泳競技大会に出場しました。
○二宮中学校女子体操部
神奈川県中学校体操競技大会で、三位に入賞しました。
○小島俊男さん (七十一歳 二宮在住)
○二宮ロータリークラブ
以上二名、一団体のみなさんは、町教育事業に多額の寄付をされ、教育行政の向上発展に貢献されました。

紙幣づくり一筋に45年



体長53cmの「クロダイ」の魚拓を手にした西川さん

秋の叙勲

秋の叙勲で、西川忠士さん(二宮在住)が勲六等瑞宝章を受章されました。西川さんは大蔵省印刷局に四十五年間勤められ、紙幣に使う用紙作りに携ってこられました。「紙づくりといったら、そこには様々な工夫が凝らされています」ということですが、詳しい内容は極秘とのこと。「四十五年間勤めあげ、叙勲を受けられたことはとてもうれしい」と語る西川さん。現在は毎日のように海釣りを楽しんでいるとのこと、オートバイで熱海まで、でかけることもありますが、です。

読書感想文コンクール

十一月七日に「第十七回読書感想文コンクール」の表彰式が行われ、町長賞の二名をはじめ、全部で二十名の方が表彰されました。コンクールには、町内の小・中・高校から五十編の力作が寄せられ、選考の結果、町長賞、議長賞、教育委員賞などが決められ、今回の表彰となりました。表彰者および応募作品を次の表にまとめましたので、ご覧ください。また、町長賞を受賞した二作品の一部を抜粋して紹介します。

第17回読書感想文コンクール入賞者(敬称略)

町長賞	二宮小	二年	小林 孔	「夕やけ色のトンネル」をよんで
町長賞	二宮中	一年	池谷めぐみ	牛をつないだ樁の木
議長賞	一色小	三年	三重野陽介	金色のクジラを読んで
議長賞	二宮中	二年	野川 裕美	自分だけのネバーランド
教育委員賞	二宮小	五年	小清水順平	「ペーパ・ルース」を読んで
教育委員賞	二宮西中	一年	橋口 友子	「ヒルマの堅琴」を読んで
教育長賞	二宮小	四年	原 久美子	サクランボのゆめ
教育長賞	二宮中	二年	前川 幸世	「きんいろの木」を読んで
図書館長賞	二宮小	一年	川村 隼	「まよなかのおつかい」をよんで
図書館長賞	二宮西中	三年	金目 典久	空のない星
図書館長賞	二宮高	一年	神山 直子	「魔校の夏」を読んで
図書館協議会長賞	山西小	六年	恩田 友昭	「相手の見えない心」
図書館協議会長賞	二宮中	三年	木川 愛子	「愛、深き淵より」を読んで
佳作	二宮小	四年	桑山 祐太	「北の森にヒグマを連れて」を読んで
佳作	二宮小	六年	河村 祐介	「時をこえたふたりの夏」を読んで
佳作	山西小	六年	竹本恵理子	「モモ」を読んで
佳作	一色小	一年	広瀬 萌	さっちゃんのまほうの手
佳作	二宮西中	二年	西村 学子	ケンの戦場日記を読んで
佳作	二宮中	三年	水越美智恵	ひとりだけのコンサートを読んで
佳作	二宮高	一年	岩崎 康子	生きること学ぶことを読んで



池谷めぐみさん

牛をつないだ樁の木
普通の人には、自分や家族のためなら一生懸命動くのに、自分一人のためでなく、みんなのためとなると、少しのお金も、少しの努力も惜しむのは悲しいことです。海蔵さんは「こりや、ひとにたよっちゃだめだ、じぶんの力でしなけりや」と思いました。



小林 孔さん

夕やけ色のトンネル
コンノさん(タヌキ)のおとうさんもおかあさんも、コンノさんのためにえさをとり、いよく中、車にはねられてしんでしまったのです。だから人間は自然をこわして、さんく人間です。人間はお金をもらってうれしいけれど、けものたちは、しぜんをこわされてかわいそうなのです。



町の教育事業は、多くの人の努力によって支えられています

感謝状

前二宮小学校PTA会長
○善波久嗣さん (四十三歳 川勾在住)
前山西小学校PTA会長

町長の主な動き

(11月)

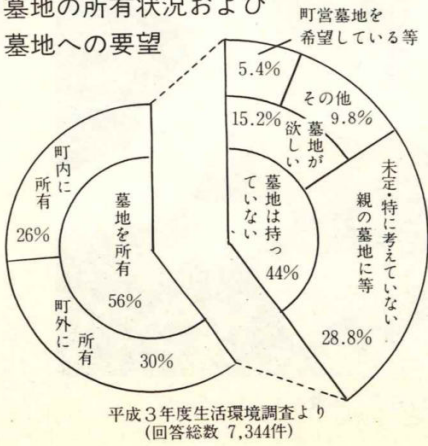


- 一日：愛護スポーツ大会(二宮小学校校庭)
三日：自治労労者表彰式(社会福祉センター)
五日：国際非核自治体会議(横浜市)
七日：教育委員会表彰式・読書感想文コンクール表彰式(役場)
八日：リサイクル市(公民館)
九日：臨時議会(役場)
十一日：十九日：県町村会海外行政視察(ヨーロッパ)
二十日：県園芸試験場跡地対策特別委員会・駅前広場対策特別委員会(役場)
二十四日：平成五年度下水道事業予算陳情(東京都)
二十五日：湘南地域首長懇談会(伊勢原市)
二十六日：下水道審議会(役場)
二十七日：平塚青色申告会大磯二宮合同講演会(町商工会館)・高齢者教室閉講式(社会福祉センター)
三十日：中井町議会との交流会(役場)

委員会等の紹介

設置の目的
町民の墓地需要に対し、基本的な調査や検討をする目的で設置されました。
委員会のメンバー
知識および学識経験者、地域の代表者など十五名以内で構成されています(別表参照)
活動の内容
平成四年十月十五日に第一回目の委員会が開催され、町長より各委員に委嘱状が交付されました。
今後、委員会では墓地の基調調査が行われます。

墓地の所有状況および墓地への要望



二宮町墓地調査検討委員会

役職	氏名	選出区分
会長	原 政蔵	都市計画審議会 農業委員会
副会長	守屋順次郎	土地開発公社
委員	垂木 正文	仏教会
〃	武市 晴午	町議会
〃	柳川 富雄	農業委員会
〃	秋沢己代治	〃
〃	吉田 弘	知識経験者
〃	佐藤 佳子	地域代表
〃	吉沢 守	〃
〃	橋川 澄	〃
〃	鈴木梅太郎	〃
〃	田中 鐵朗	〃
〃	野川 光男	〃
〃	石川 勇	役場経済環境部長

売りに来た人



子供の物を捨てずに済みます
加藤木ひろみさん

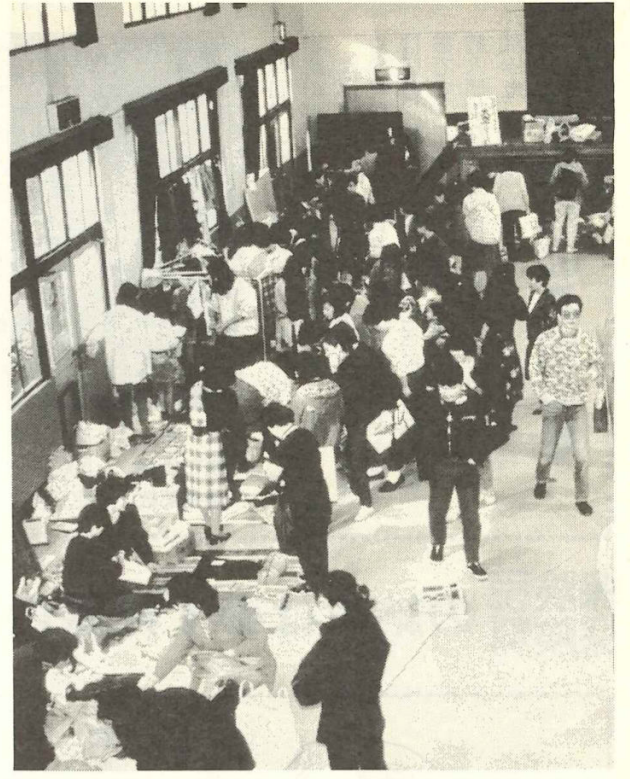
(百合が丘在住)
リサイクル市などに出品するのは初めてです。きょうは子供のおもちゃや衣類を売りました。こういう機会があればいいですね。

この次は売る側で参加したい
松田奈己さん

(百合が丘在住)
きょうは主に衣類を売りました。こういう機会があればいいですね。リサイクルの市などは個人的にはよく利用しています。小田原市では月に一回、定期的に開催しているのですね。



買いに来た人



「機会を増やして」と参加者
リサイクル市を開催

売人も買う人も
楽しみました



家庭でできる
「ゴミ」の資源化

河川の汚染の七十%以上は、生活排水によることが明らかになっています。なかでも「廃食油」の流出は、汚染の大きな原因の一つとなっています。

リサイクル対策協議会では、日頃からよりよいリサイクルの方法について、検討を加えてい



で買えるものであつて、訪れた人は七百人にのぼりました。開店から三十分で品物が売り切れたところもあり人気は上々、出店した人も買いに来た人もリサイクル市を楽しみました。

町では「生ゴミ処理容器」のモニター制度を昭和六十三年から導入し、いままでに約三百人の方がモニターとなっています。



リサイクル市では、個人や団体の出店以外にリサイクルに関する展示や実演が行われました。

展示・実演の内容

- ・牛乳パックによる「紙すき」の実演
- ・「生ゴミ処理容器」の展示と生ゴミ減量の呼びかけ
- ・ファイバーリサイクルリング(古着のせいを再利用)の展示
- ・県消費生活センターによる「くらしの中のリサイクル」についての展示
- ・廃食油を使った、石けんづくりの実演(石けんは一袋三十円で販売され、売り上げは社会福祉協議会へ寄付されました)
- ・桜葉園へ出された粗大ゴミの展示と販売

私たちは皆様の
家庭医です!

雑誌

平成三年六月よりこの欄が始まって、今回で十九回めを数えることになりました。この欄の担当としてお手伝いをしています。

第一回の骨粗鬆症(つそ)という話から第十回のお年寄りの難聴にいたるまで、十八名の家庭医の先生方からのご協力のおかげで、この欄は今日まで続いています。

これからもこのシリーズを続けていく予定ですが、こんな話を聞きたい等意見があれば、保健センター(七七一〇)にご連絡いただければ、参考として検討していきたいと思っております。

ご存知ですか?
中郡医師会の活動
皆さんは「中郡医師会活動」を知られていますか?
中郡医師会広報委員編集



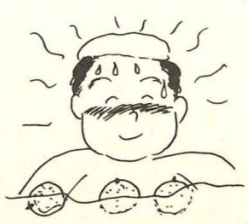
宮の歳時記

冬至・ゆず湯

この日は太陽が一年中で最も南に位置し、北半球における正午の太陽の高さが一番低く、日照時間も最短である。

中国では「冬至は古来重要な節日、冬至には陽気が起り、君王の治道も長するが故に、これを賀す」と、漢書にあらわされている。

また、この日には「ゆず湯」に入る風習もある。ゆず湯に入ると無病息災といわれると、いわれてきたが、これとは別に年末は虎の歯の支払い期といわれている。



投稿を募集しています

広報にのみやでは、みなさんからの投稿を大募集しています。わが家の自慢、特技や趣味、赤ちゃん紹介、イラストなど、何でも構いません。イラストなど、赤い紙に書いてください。

「テレカプレゼント」
FAX 七三〇一三四
もしも(応募多数の場合は抽選)テレホンカードを差し上げます。詳しくは、ご応募ください。

老後にもう一つの安心を 国民年金基金

国民年金基金とは

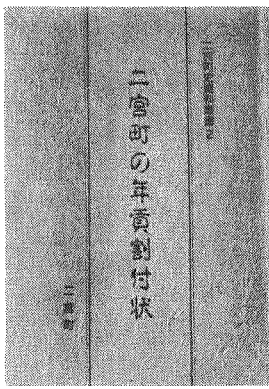
国民年金基金は、自営業などの方がゆとりある老後を過ごすことができるように、基礎年金（国民年金）の上乗せ給付を行う新しい公的年金制度です。

国民年金基金制度の創設により、国民年金の基礎年金の他に公的年金を受給できることになりました。

基金に加入できる方

国民年金基金に加入できるのは、次の条件を満たす方です。
○年齢が二十歳以上六十歳未満

掛金は、加入者が指定した金融機関や郵便局から自動的に引き落とされます。
※一年分を前納すると、一か月



規格 A5版(288頁)
頒布価格 1,500円
頒布部数 限定100部

町史発行のお知らせ

今回、二宮町史資料叢書（そのしよ）2「二宮町の年貢割付状」を発刊しました。
年貢割付状は、江戸時代地方を支配する領主や代官が毎年、年貢高を決定し、村の名主または庄屋、組頭、惣百姓あてに送付した納税通知書です。これには、村高、田畑反別、年貢高、納入期限などの内容が記入されています。
問合せ 総務課町史編さん係（内線四〇〇）

保険料の納付は必ず期限内に

分の掛金が割り引きされます。

税制上の取扱

○掛金は、全額「社会保険料控除」の対象となり所得税や住民税が軽減されます。

○受け取る年金には「公的年金控除」が適用されます。

○遺族の方が受け取る一時金は「非課税」です。

問合せ 詳しい内容等は神奈川県国民年金基金（☎045-242-1907）まで

国保の健全な運営にご協力を

ケガや病気など「もしも」の場合に備え、日頃から保険税を出し合い医療費などの支払いにあて、みんなで助け合つのが「国民健康保険制度」です。

医療費は、高齢者の増加や成人病など慢性疾患の増加が原因で、毎年増えつづけています。

国民健康保険の支出のうち、大部分を占める医療費がこのまま増えていくと、国民健康保険の財政を圧迫し、「保険税の増加」となつて、みなさんにはね返ってきます。

医療費が有効に使われるかどうかは、一人ひとりの心がけ次第です。

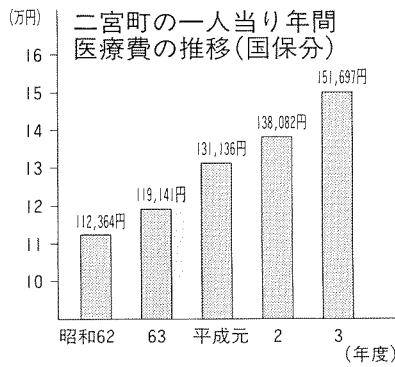
医療費を有効に使うために

家族で健康（ヘルス）
健康な家庭に病気が寄り付かない。家族全員で何か体に良いことを。

やたらと診てもらふのは考えものだが、ふだん様子が違つたら早めに受診を。早期発見・早期治療

重複受診はやめる
重複受診は、検査、注射、薬などが重なり、医療費のむだ使いになる。

急病のとき以外は時間外の受診は避ける。時間外は加算料金も付き、医師の負担にもなる。診療時間内に受診



第です。次の五つの点に気を付けて、みなさんの国民健康保険が健全に運営されるよう、ご協力をお願いします。

力をお願いします。
問合せ 健康管理課保険医療係（内線二六四）まで

毎月の掛金額は？

65歳から毎月5万円の年金を受け取るとき、毎月の掛金額（ボーナス給付なし・保証期間なしの場合）

加入年齢	掛金月額
25歳	4,250円
30歳	5,500円
35歳	8,000円
40歳	12,000円
45歳	18,500円
50歳	34,000円

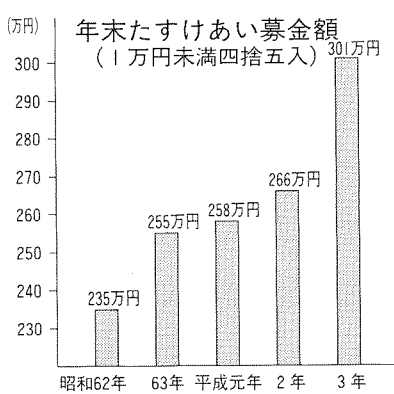
※掛金は60歳まで納めます。

ボランティア活動

募金運動

みなさんに参加して頂いている、身近なボランティア活動に「募金運動」があります。赤い羽根共同募金や年末たすけあい運動には、毎年多くのみなさんから善意が寄せられ、様々な福祉活動に生かされています。

募金を集める人、善意を寄



12月1日から31日まで

この運動は、私たちの「たすけあいの心」を基調とした、町では寄せられた善意を、母子・父子家庭、重度障害（児）者をかかえる世帯、ねたきり老人世帯、生活に困っている世帯等が明るいお正月を迎えられるように、役立させて頂いています。



お年寄りが語る 関東大震災

第1回

十年近く経過した現在では、このいまわしい出来事も歴史の一ページとして風化しつつあります。そこで、今回からシリーズで実際に大震災を体験したお年寄りの話を紹介します。貴重な体験談「もしも」のときの備えにお読みください。※体験談は、昭和五十五年に消防本部で収録したもので、すでに、亡くなった方もいらっしゃると思います。

橘川ナツさん

（一色在住）

当時、夏はこの家でも畳を上げて積んでいました。地震のあったときは、その脇に逃げたので落ちることはありませんでした。二宮町（当時）は吾妻村でも死者二十五人、負傷者二十六人、壊れた焼けた家屋は七百八十二戸を数えました。

故 井上佐助さん

（二色にお住まいでした）

今月号から連載します

ある日突然襲いかかり、あつという間に通り過ぎてゆく「地震」ですが、過ぎ去ったあとには、大きな傷跡を残します。大正十三年九月一日に発生した大地震は、首都圏を中心に多くの死傷者を出しました。二宮町（当時）は吾妻村でも死者二十五人、負傷者二十六人、壊れた焼けた家屋は七百八十二戸を数えました。しかし、関東大震災から七

おはなし講座

昔話を楽しもう（2回講座）～昔話を語る～
とき 1月16日、23日（土）午前10時～12時
ところ 社会福祉センター 定員 30名
内容 16日・講演「昔話を楽しむ」 23日・
実践～昔話を語ってみよう
講師 古市静子さん（座間市在住）
申込み 町図書館（☎73-1784）※1回目の参
加だけでも可、興味のある方おこしください。

あんない

法定調書の提出は2月1日

対象の方に既にお送りしてあります「平成4
年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成
と提出の手引き」により、次の法定調書を作成
の上、合計表とともに平成5年2月1日までに
必ず御提出ください。

問合せ 平塚税務署（☎22-1400内線315）

提出する方（法人及び個人）	提出する調書
1 給料・賃金・賞与等を 支払った方	給与所得の源泉徴収票
2 退職手当等を支払った 方	退職所得の源泉徴収票
3 報酬・料金・契約金等 を支払った方	報酬・料金・契約金及び賞 金の支払調書
4 地代・家賃・権利金等 を支払った方	不動産の使用料等の支払調 書
5 土地・建物・借地権等 の譲受けの代金を支払っ た方	不動産等の譲受けの対価の 支払調書
6 土地・建物・借地権等 の売買や貸付けのあっせ ん手数料を支払った方	不動産等の売買又は貸付け のあっせん手数料の支払調 書

（注）4・5・6については、法人と不動産業者である個人が提出してください。

平塚保健所より

①健康生活ドック とき・12月11日、25日・1
月8日、22日いずれも午後1時～ ところ・
平塚保健所 費用・3,600円

②老人性痴呆疾患相談 とき・12月15日午後1
時30分～3時30分 ところ・町保健センター
申込み ①、②いずれも平塚保健所（☎32-01
30）まで

入れ歯何でも電話相談

相談日 12月17日（木）午前10時～午後3時
電話番号 （☎045-451-4900～4909）当日の
み通話可能
問合せ 神奈川県保険医協会事務局 藤井
（☎045-453-2411）まで

平和祈念事業特別基金

戦争犠牲の御苦労に慰藉の念を込めて

平和祈念事業特別基金は、法律に基づき、昭
和63年7月に設立された総理府所管の認可法
人です。この基金は、戦後強制抑留者、いわ
ゆる恩給欠格者、引揚者を中心とする関係者
の方々の戦争犠牲による御苦労について国民
の理解を深めるとともに、これらの方々に慰
藉の念を示す事業を行っています。贈呈事業
はその一環として実施され、内閣総理大臣名
による書状などを贈呈しています。戦後強制
抑留者関係の贈呈事業については、請求期限
が平成5年3月31日までと迫っておりますの
で、早めに請求してください。

請求・問合せ 平和祈念事業特別基金（☎03-
3945-4703・4707）まで

迷惑してます 飼主さん！
犬のフンは持ち帰りましょう。

戸籍手数料の引き上げ

平成5年1月1日から戸籍の謄本や抄本の手
数料が引き上げられます。これは法務省が昭和
58年以来10年ぶりに「戸籍手数料令」の一部を
改正することによる値上げで、同時に除籍（死
亡や婚姻などで一戸籍の全部が消除されたも
の）や改製原戸籍（旧民法、旧戸籍法のもとで
作られたもの）の謄本や抄本も引き上げられます。

なお、戸籍の謄本や抄本を遠い本籍地の市区
町村に郵送で請求されるときは、戸籍謄本、抄
本等交付申請書を作り、必ず手数料を定額小為
替か現金書留で送金してください。また、返信
用の封筒と郵送料（郵便切手でよい）も忘れず
に送ってください。

問合せ 住民福祉課戸籍年金係（内線236）

戸籍手数料改定内容

（単位：円）

種 類	現 行	改定額
戸籍の謄本又は抄本 1通	300	400
除籍の謄本又は抄本 1通	500	700
戸籍の記載事項証明 証明事項1件	200	300
除籍の記載事項証明 証明事項1件	300	400
届書の受理等の証明書 1通	200	300
令5号ただし書の証明書 1通	1,000	1,300
届書等の閲覧 書類1件	200	300

義務教育費援助

町では経済的な理由により就学が困難な次の
家庭に対して義務教育の学費を援助していま
す。

平成4年4月1日以降に生活保護が停止、ま
たは廃止された家庭・児童扶養手当を受給して
いる家庭・家族全員の町民税が非課税の家庭・
保護者が死亡、その他により、経済的に児童、
生徒が就学困難となる特別な事情のある家庭。

以上のいずれかに該当する家庭で援助を平成
5年度に希望される方は各地区の民生委員、ま
たは教育委員会に就学援助費交付申請書を提出
してください。なお、この援助を平成4年度に
受給している方も平成5年度の受給に際し、継
続の再審査が必要ですので、必ず申請書を提出
してください。

援助の種類 給食費、修学旅行費、校外活動費
（実費）、学用品費、新入学学用品費、医療費
提出期限 平成5年2月末日

問合せ 教育委員会教育総務課（内線334）

催し

第4回町民書初め席書大会

とき 平成5年1月7日（木）午前10時～11
時30分（受付は午前9時30分から）

ところ 町公民館

参加資格 町内在住の小学生以上の方

申込方法 官製ハガキに住所、氏名、学年また
は一般を明記の上、二宮町教育委員会社会教
育課（二宮961番地）へお送りください。団体
申込みの場合は責任者の住所、氏名、小・中
学校および一般別に参加人員を明記してくだ
さい。（申込期限は12月18日（金））

もちもの 書道用具一式、新聞紙10枚程度

その他 用紙は当日会場にて配布。作品は町公
民館において9日（土）午後4時まで展示。

問合せ 教育委員会社会教育課（内線333）また
は書道連盟、井上会長（☎71-1860）まで

情報

お知らせ

消防署より

消防団緊急伝達システムが平成4年12月1日
より稼働しています。

町民の皆様へ火災時等の問合せについてお願い
消防車のサイレンが聞こえると何かと場所が
どこか気になるものですが、災害発生直後の消
防署通信室は災害情報収集及び伝達で大変忙し
く、皆様からの問合せの電話には応じられませ
んのので、災害照会専用電話でテープにより応え
します。

災害照会専用番号 （☎72-0119）

突堤の延伸工事始まる

町では、平成4年度の漁港整備事業として、
梅沢海岸に既存の突堤を15メートル延伸する工
事に着手いたしました。（国の漁港整備長期計画
に基づき実施）今回の工事は、幅11メートルの
ケーソン（潜函）を主体とする工事であり、漁
港区域内の公衆便所付近でケーソンを除くブロ
ックの製作等を行います。工事期間中はブロ
ックの製作等に伴う工事車両の出入りで何かとご
迷惑をおかけすることと存じますが、漁港の建
設に皆様のご理解とご協力をお願いいたしま
す。なお、工事期間中及び工事完了後、突堤内
は関係者以外の立ち入りは禁止となります。突
堤内は危険ですので、釣り等の目的で立ち入ら
ぬようお願いいたします。

問合せ 経済課（内線254）または西部漁港事務
所工務課（☎0465-34-4843）まで

外国人の皆さんへ

平成5年1月8日から外国人登録制度が変わ
ります。

●永住者・特別永住者の方については、指紋押
なつ制度が廃止され、次回登録切替の際には、
署名、家族事項を登録することになります。

●外国人登録用写真のサイズが縦45ミリメー
トル、横35ミリメートルに変わるほか、規格が
これまでと変わります。

問合せ 住民福祉課（内線236）まで

高齢者住宅設備改良費補助

対 象 ①4月1日現在で町内に1年以上居住
②年齢がおおむね65歳以上③足や腰あるいは
目などに障害を有する。以上、①～③すべて
の項目に該当する方、あるいは対象となる方
を介護している家族の方に支給されます。

補助額 補助額は改良工事にかかる費用の1/2で
最高限度額は、40万円となっています。また
前年の所得税額により、補助される金額が変
わります。

申込み 住民福祉課児童老人係（内線235）

入浴サービス

対 象 ①おおむね65歳以上のねたきり老人、
②身体障害者手帳1級、2級の所持者及び重
度精神薄弱者

申込み 住民福祉課児童老人係（内線235）

物価のうごき

11月分（前月比）

・鶏 卵 -24円	・豚 肉 -16円
L玉10個174円	モモ中肉100g 155円
・じゃがいも +11円	・灯 油 +17円
1kg252円	18%配達料込み1,011円
・サラダ油 +4円	消費生活モニター
1kg434円	調査結果

町 の 人 口（11月1日現在）

総 数	29,831人（-6）
男	14,637人（-3）
女	15,194人（-3）
世帯数	9,545世帯（+12）

（ ）内は前月との比較。人口統計から

今月の納期

固定資産税（第3期） 12月25日
国民年金保険料 12月25日
納税は あすの暮しの 基礎づくり

本紙掲載写真は無料で
差し上げます。ご希望の
方は企画室広報広聴係
（内線三三五）まで。

カメラ レポート

「秋の火災予防運動」中に消防署を訪れた小学生



六市五町の「市史・町史」が一同に（十一月三日）



文化祭に出品された作品より



みんなの 広場

紅葉の西湖を走る

夏刈晴良さん（山西）

山梨県で行われた「ねんりんピックやまなし」の「三世代交流マラソン大会」に出場しました。ねんりんピックは高齢者を対象に行われ、全国から多くの方の参加を得て様々な競技が行われています。

三世代交流マラソン大会には、二宮から私の他にも二名の方（阪本信一さん、東条良男さん）が出場しました。当日は晴天のもと、紅葉の美しい西湖の湖畔で小学生から八十歳のお年寄りまで、千三百人近い人がマラソンを楽しみました。

大会では、他市町の選手と親交を深めあうことができ、有意義な時間を過ごしました。宿泊



夏刈さん（左上）、阪本さん（右上）、東条さん（左下）

歳末火災特別警戒
十二月二十三日～三十一日
「点検を重ねて築く火災ゼロ」



西山典男さん（山西）の作品

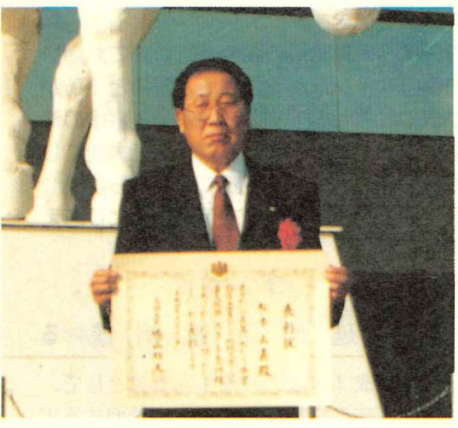
ねんりんピックに出場して頂いた三人のみなさん、お疲れ様でした。三人とも好成績を修められたとのこと。これからもう体に気を付けて、走り続けて下さい。

編集室より

町内かわら版 ちようなひかわらばん

町内かわら版 ちようなひかわらばん

体育の振興に尽力



松本正義さん（五十四歳・山西在住）に、文部省より「体育指導委員功労者表彰」が贈られました。松本さんは体育指導委員として二十数年にわたり活躍中で、町民のスポーツ振興に寄与したことが認められ今回の受賞となりました。松本さんは野球協会の審判員も長い間勤められ、また、少年野球やソフトボール、バレーボールの各協会設立にも尽力されました。



老人クラブ連合会創立三十周年の記念式典が、十月三十日に町公民館で行われました。当日は、約四百人が出席し、老人クラブの活動に貢献のあった方に連合会長より感謝状が贈られました。現在町内には、二十四の老人クラブがあり、ボランティヤ活動をしたり、スポーツ、手芸、囲碁・将棋などを楽しんでいます。老人クラブには、おおむね六十歳以上の方なら加入できます。あなたも老後の生きがいに、加入されてはいかがですか。

老人クラブ30周年を祝う



献上した懸がい仕立ての菊

天皇家に菊を献上

野谷伸造さん（八十二歳・二宮在住）が大切に育てた菊三鉢が、天皇家に献上されました。当日は天皇陛下から野谷さんに「ありがとうございます、健康に留意して益々菊づくりにがんばってください」と直接お言葉を頂き、感激で胸がいっぱいになったそうです。夏は夜中に起きて世話をしたとのこと。野谷さんの努力がみごとな花を咲かせました。



北原香苗さん（一色小六年）



長谷川拓也くん（山西小六年）



小島奈津美さん（二宮小五年）

交通安全ポスター入選作品



西村頭一郎くん（山西小五年）



望月麻衣子さん（一色小六年）



野谷 健くん（二宮小六年）

交通安全をテーマにした、ポスターコンクールが町内の小学校五・六年生を対象に行われました。応募作品は全部で六百九

十五点で、審査の結果最優秀賞の小島奈津美さんの作品を始め、全部で六つの作品が選ばれました。



力走！（老人クラブ三十周年記念運動会より）



町内の史跡を探検（史跡めぐりより）



松根土地区画整理事業の竣工式（十月二十七日）



大変めずらしい「ミヤマカネ」をせせらぎ公園で発見 ※撮影 西山親司さん（二宮）